

新潟県

公民館だより

8

August 2020
No.808



「夏休みジュニア考古学研究室」(阿賀町)
館内クイズラリーや土器づくりに挑戦しました。次々と質問が飛び出し、担当学芸員があせる場面も?!

CONTENTS

特集

4～5 新潟県内公民館の現状について

- 2 **トピックス** 今ここで頑張らずにいつ頑張る？
社会教育～新潟市の小さな取組み～
- 3 **視点** 人生100年の時代を生きる
県立生涯学習推進センター 所長 櫻井和宏
- ひろば** 阿賀野市の自慢は瓢湖と五頭の自然
阿賀野市生涯学習課水原公民館 行政専門員 佐藤佳子
- 掲示板** 第42回全国公民館研究大会・第60回関東甲信
越静公民館研究大会千葉大会の開催について/
第62回全国社会教育研究大会新潟大会
- 6 **実践記録シリーズ** つばめ目耕塾 燕市中央公民館

- 7 **サークル交流**
手作りが繋ぐ仲間づくり 手芸なごみ (糸魚川市)
妙高の『お宝』に気づこうかい 妙高市民講座「学びのつどい」(妙高市)
- 素顔拝見**
高山佐和子さん (新潟市) / 波塚一朗さん (加茂市)
- 8 **お元気ですか**
学びの最中 佐藤昭子さん (魚沼市)
ネットワーク
令和2年度 新潟市新任職員研修会【実践編】開催

オンラインで頑張らざらいつ頑張る？ 社会教育 新潟市の小さな取組み

1 「プレママ学校オンライン同窓会」コロナとオンラインの先にあるもの」

新潟市中央公民館 事業係
竹内範子・布施菜美子

受講者だったママ側からの提案もあり、オンライン会議ソフトのZoomを活用して、プレママ学校の同窓会を2回開催しました。(6月22日と7月12日)

1回目は、講座に関わった企画委員も一緒に参加して、みんなでZoomの練習をしながら、各参加者の産後の情報共有等を全体で行いました。

2回目は、助産師を講師として、企画委員とともに情報交換をしたり、Zoomの分科会機能を活用して、パパグループもつくって小グループに分かれて対話するなど、慣れない主催者権限と格闘して何とか同窓会を乗り切りました。(汗)

各回のエンディングでは、担当の私たちから「会えない時間が愛育てるのさ」のフレーズを投げかけて爆笑や失笑、若いママの？で終わったり、ニュージーランドの子育て支援

施設等に伝わる「Today(今日)」の詩を画面の共有でエンドロールのようにプレゼントして涙がにじんだりしましたが、2回の開催を経て「やっぱり、会いたいよね。」と参加者もスタッフも多くがそう言っていました。

幸いにも、講座の開催に対する私たち担当者の心配や不安が、計り知れない感染の拡大やその対策・対応ではなく、不慣れたZoomの操作方法やオンラインで開催する同窓会を踏まえたいつもの参加者目線での進行・支援だったことは、とてもありがたかったです。

Zoom上の参加者と会場に集まったリアルな参加者との場をつくるハイブリッド会議など、次回生かしたいことや反省点、やってみたいことも多くできました。オンラインの限界や弱点もありますが、モバイルWiFiルーターをお供に地域や学校へ出かける出前講座等も含めて、Zoomをひとつの有効な手段として活用しつつ、その関係スキルも高めたと思っています。

併せて、県内の各公民館と取組み

事例や悩み等をお互いに共有しつつ、コロナに負けない、地域と社会に真剣に向き合う社会教育の実践をできることから進めたいと思います。

2 「7月からZoom支援チーム始めました。」

中央公民館
竹内・布施・吉沢
生涯学習センター
杉山・阿部・片桐

「オンライン活用推進支援チーム(Zoom支援チーム)」は、中央公民館と生涯学習センターの職員有志が合同で自発的に立上げた、担当教育次長も公認のおせっかいグループです。

といっても、市でZoomの活用を推進している訳ではありません。あくまでオンライン会議とはどういうものか、どうできるかなど、気になることや不安なことの相談から派生したグループです。

公民館や図書館等の社会教育施設を対象に、

① インターネットやZoomの接続確認と支援(機材を持参)

- ② Zoomの研究や情報提供
- ③ Zoomの操作体験や研修会の開催(参加者側・主催者側、PC編・スマホ編・タブレット編)
- ④ Zoomを活用した講演会や講座、会議、対話、情報交換等に対する助言・提案・開催支援(現場・リモート含む)

を通常業務に支障のない範囲で行っています。
新たなメンバーも募集中で、各所属ではなく一担当者からの相談や依頼を受け、現場へも出張しながら、チームで支援しています。

7月27日(月)のクロスパル休館日には、PC研修室を使って社会教育職員向けの体験会(参加者側・PC編)を開催し、約20名の参加がありました。

ゴールデンウィーク頃から、ただ黙って指をくわえて状況を見守っていることに嫌気がさし、何かできないかと動き始めた職員有志で、7月1日から

♪Zoom支援チーム
ハジメシタ〜！

(Zoom支援チーム)



「阿賀野市の自慢は 瓢湖と五頭の自然」

阿賀野市生涯学習課水原公民館
行政専門員 佐藤 佳子



「阿賀野市ですー!」と言いつつ、「あの瓢湖のあるところね」という返事が返ってくるほど瓢湖は有名ですが、瓢湖ともう一つの私のおすすめは、五頭の自然です。

五頭連峰少年自然の家の沢登りを体験したことがありますか?一度体験してほしい程、最高にたのしいのです。

ゴールまでは40〜50分というところでしょうか。最初は浅いのですが、どんどん進んで行くのと、足がつかない箇所もあり、岩にくくりつけた縄に捕まりながら進むドキドキ感はスリル満点です!そして大きな岩を登つ



たり、下ったり……。2年前に5?才で初めて体験した私は、脚力の衰えにより平らなところでも転び、後方の人に「どうしたの?」と言われてしまい、年配者にはちょっとハードではあります。その先には自然のウォー

ターズライダーや岩から思いつき飛び込めるパラダイスが待っているの

今年、新型コロナウイルスの影響で講座を予定通り進めることが厳しいですが、五頭の自然の中のヨガを計画中です。澄んだ空気を吸いながらのヨガは、自然豊かな阿賀野市ならではの講座になることでしょう。

で直接学ぶだけでなく、社会経験や生活経験で身につけた知識や技術を活かす。例えばカーディングや読み聞かせ、登下校の見守りや休み時間の昔遊び等々。

これらの学んできた成果を活かす活動は、すべて地域づくりに寄与し、一人一人の活躍の場につながります。

当センターでは、そんな県民皆さんが活動する励みの一助になればと考え、いきいき県民力

す!多くの子ども達(大人も)に自然のおもしろさを満喫してもらいたいと感じます。

さて、最後になりましたが、昨年公民館の講座で好評だったのが、『朝ヨガ』(3回)です。5月の日曜の早朝に、3人の講師が日替わりで行い、好評でした。



県立生涯学習推進センター
所長 櫻井 和宏

「人生100年の時代を生きる」 視点

人生100年の時代が到来します。その

「実践」。研修で学んだことで自主講座を企画したり、講座の講師を務めたり、観光ガイドで周囲に伝えたりする。また「ボランティア」。研修

こんな人生100年の時代をいきいきと生きる皆さんの後ろ姿を次世代が目にし、活動がつながり循環していく社会を、県民みんなで目指していきませんか?

んな時代を生きる県民皆さんの道標の一つとして、自らが学んできた成果を活用してはいかがでしょうか?

まずは「発表」。落語やダンスを学び発表会で披露したり、書道や陶芸を学び作品展で展示したりする。

レッジ「成果活用促進」を進めています。成果を活かす活動を一時間したら、「活用手帳」にスタンプを一個押し、ある程度たまったら、県知事名で交付される奨励証を申請できるシステムです。

この活動は、すべて地域づくりに寄与し、一人一人の活躍の場につながります。

掲 示 板

第42回全国公民館研究大会・第60回関東甲信越静公民館研究大会千葉大会の開催について

本大会は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う対応が必要となったことから、通常開催が困難なため、映像と大会報告書による開催方法に取り組むこととなりました。

①期日:令和2年11月19日(木) ②会場:船橋市公民館
③全体会:・テーマ/「つなぐ〜公民館の限らない可能性〜」
・基調講演/講師:長澤成次氏(放送大学千葉学習センター所長 千葉大名誉教授) ・リレートーク/〔進行〕長澤成次氏〔発表者〕千葉県公民館関係者・実践報告者
④分科会:大会報告書に掲載(14分科会) ※大会報告書は、千葉大会ホームページから大会報告書申込書をダウンロードして申し込みを行ってください。(送料込み1,000円)

第62回全国社会教育研究大会新潟大会

・大会スローガン:未来につなぐ「米百俵」〜フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育〜
①日時:11月12日(木)PM全体会/11月13日(金)AM分科会
②会場:アオーレ長岡
③内容:・記念講演 ・シンポジウム ・分科会
④参加費:5,000円(申込み締切日:令和2年9月30日(水))
・問い合わせ:新潟県教育庁生涯学習推進課
長谷川 淳 社会教育主事
TEL 025-280-5616

特集 新潟県内公民館の現状

新潟県公民館連合会事務局

1 はじめに

新潟県公民館連合会は創立70周年を迎えました。これまで公民館は、地域における学習機会の提供、自発的な活動の支援、学習成果活用のもととして重要な役割を担ってきました。近年は施設の老朽化に伴う統廃合、コミュニティセンターへの移行、指定管理者制度の導入、予算や職員の削減等々で公民館と取り巻く状況は大きく変化してきました。また、公民館に関連する法の社会教育法も1949年法制定以降これまで幾度となく一部改正が繰り返されてきました。文科省の組織再編、自治体の公民館の在り方、社会教育士の新設等がありました。

ここでは、全国公民館セミナー、新潟県教育月報、新潟県教育委員会生涯学習・社会教育の現状等の資料を参考に、最近の全国的な動向と新潟県内の公民館の現状をまとめてみました。

2 近々の全国的な動向と新潟県内の公民館の現状

●平成30年2月全国公民館セミナーに参加して

講義の中で、政策的には、地方創生が最重要課題とされ、地域コミュニティを地域住民が経営し、この社会を次世代に受け渡していくための仕組みづくりの動きが活発化しているということ事が話されました。その後、総務省（地域総合生活支援サービス・地域運営組織の形成）、厚生労働省（地域包括ケアシステムの構築・まちづくり協議会）、国土交通省（地域防災の実施）、文部科学省（地域学校協働活動）との連携について各省から説明があり、これらの実施において注目されるのが社会教育であり、その中心的な施設である公民館であると強調していました。新たな地域運営組織をつくり、住民自身が地域社会を担い、相互に助け合って、住民の福祉を高め、さらに子どもたちへこの社会を引き継いでいくため

の実践の核となる機関として、公民館が改めて注目されているという話がありました。

●平成30年9月に第34期新潟県社会教育委員の会議から「公民館における生涯学習の推進（審議のまとめ）」が報告された。

これからの公民館に期待される役割について次のようにまとめられています。

公民館は社会教育・生涯学習の中核的機関であり、学校や関係機関を結ぶ拠点です。また、講師等への信頼度が高く、比較的安い費用で住民ニーズに応じた学習機会の提供が期待されます。また、公民館が担う事業の範囲は広く、家庭教育や学校・地域連携など、今後の社会教育・生涯学習を見据えた多様化が求められています。

近年では、公民館とコミュニティセンターが、両者を併設し、連携して事業を実施している施設等、多様な運営形態が見られます。公民館とコミュニティセンターは共存補完し合う関係であり、それぞれの施設や地域のコミュニティづくりや課題解決のためにどう機能させるかが今後大切になっていきます。（教育月報より）

3 新潟県内の公民館の現状

◎県内公民館の設置状況

年度	中央館	地区館	分館	計
平成20	28館	144館	574館	746館
平成25	30館	112館	569館	711館
平成30	30館	126館	508館	664館
令和元	30館	125館	471館	626館
令和2	29館	125館	475館	629館

●平成30年10月に文科省で生涯学習政策局から総合教育政策局に組織再編が行われた。

●平成30年12月に中教審の答申が出され、社会教育施設が教育委員会の所管から社会教育の適切な実施の確保ができるならば首長部局が特例として所管できることになった。

●令和2年4月1日から社会教育主事講習等規定の一部が改正された。多様な学習支援「生涯学習支援論」地域課題解決につながる知識技能「社会教育経営論」が新設され、すべての科目を習得した者に「社会教育士」と称することができるようになった。

このようにこの数年でも大きな変化が見られました。

●全国の公民館数は、平成11年度

19,063館をピークに減少している。平成20年度の約16,000館から平成30年度には14,000館に減少している。年々減少傾向である。

新潟県内でも年々減少傾向であり館数が減少している。

◎県内公民館の利用状況(前年度)

年度	利用団体数	利用者数
平成20	22,806	3,504,270
平成25	20,381	3,183,931
平成30	40,724	3,191,995
令和元	41,388	3,352,764

●県内公民館の頑張りにより利用団体や利用者数は増えている。

※令和2年度(前年度)はコロナウイルス感染防止のため年度末に活動中止があったので、データの掲載はしなう。

コロナへの転換、公民館との併設により、開館時間が長くなった、休館日が年末年始のみに減った等、むしろ利便性が高まり、利用者が増加した市町村も見られた。

◎県内公民館の指定管理制度導入状況

年度	中央館	地区館	分館
平成20	1館	0館	3館
平成25	1館	1館	5館
平成30	1館	2館	37館
令和元	2館	2館	37館
令和2	3館	2館	37館

●指定管理者制度については、一般的に、民間のノウハウを取り入れ、より効率的な施設運営が可能になることにメリットがあると言われており、県内でも導入する市町村が徐々に増えてきている。

4 新潟県公民館創立70周年の歴史

昨年度、第70回新潟県公民館大会が新発田市民文化会館で行われました。第71回大会を前に50年誌からの20年間をまとめようと過去の公民館月報や諸記録を調べてまとめました。

【新潟県公民館70年誌の内容】

◆20年のあゆみ

1 新潟県公民館の略年鑑(平成12年度から令和元年度)

2 新潟県公民館大会のあゆみ(第1回公民館大会〜第70回新発田大会)

3 新潟県公民館連合会歴代会長(初代から24代会長)

4 表彰状贈呈職員・公民館一覧表

●全国公民館連合会優良公民館表彰(昭和52年度〜令和元年度)

●全国公民館連合会功労者・叙勲表彰者・県表彰者(平成12年度〜令和元年度)

●全国公民館連合会優秀職員表彰者(平成12年度〜令和元年度)

●全国公民館連合会永年勤続表彰者(平成12年度〜令和元年度)

●新潟県公民館連合会永年勤続表彰者(平成12年度〜令和元年度)

●新潟県公民館連合会歴代役員名簿(平成12年度〜令和元年度)

◆新潟県公民館月報(566号)805号)

平成12年4月号〜令和2年3月号まで掲載しています。

◆新潟県公民館70年誌についてのお問合せは、新潟県公民館連合会事務局にお願いします。

TEL 025-1288-5571



公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

1. 行事傷害補償
全公連見舞金制度
+ 災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)

2. 賠償責任補償
賠償責任保険(施設所有
管理者特約、昇降機特約)

3. 職員災害補償
全公連見舞金制度
+ 普通傷害保険(就業中のみの
危険補償特約)

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
(お問い合わせ・資料請求先)

エコー総合補償サービス株式会社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9
TEL: 0120-636-717(通話料無料) FAX: 0120-226-916(通話料無料)
(受付時間: 9:15から17:00まで)

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第三課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3820(受付時間: 9:00から17:00まで)



(SJK19-12507) 2020年1月15日作成 [2001K-0]

実践記録シリーズ

「つばめ目耕塾」

燕市中央公民館

つばめ目耕塾とは

公民館が主催している成人講座です。目耕(もっこう)の名前の由来は、中国の逸話集『世説新語』の「目で紙の田を耕す」が由来となっており、読書や学習をするという意味があります。

講座の内容は、音楽・歴史・軽運動・落語・社会問題など、楽しい話や暮らしに役立つ話まで様々なテーマを設定し、中央・吉田・分水公民館にて年10〜12回開催しています。

受講について

参加費無料、事前申込不要で直接会場へお越しいただけます。ただ、誰でも受講できるのが特徴です。開講5分前に予想以上の来場者に慌てて席や資料を追加したり、天候が悪く予想より少なかったり、とにかく担当



「お菓子と新潟」

新潟県立歴史博物館の研究員講師の講座は人気です。今年のテーマは温泉です。(※昨年開催時の写真)

者をハラハラさせる講座です。

原則平日昼間に開催しているため、主に高齢者向けの内容になっていますが、若い方も来場されます。リピーターの方も多いです。

今年度のつばめ目耕塾は

- ① 『つばめ目耕塾寄席』、
 - ② 『ラーメンが語る新潟の魅力』、
 - ③ 『キャッシュレス決済の知識』、
 - ④ 『良寛さん、あそぼ』、
 - ⑤ 『歌とトークのひととき』、
 - ⑥ 『お菓のはなし』、
 - ⑦ 『「こぜ唄ってなあに?」』、
 - ⑧ 『健康を保つ運動メカニズム』、
 - ⑨ 『古代の人と温泉』
- 昨年好評だったテーマを地区変更しての再講義が3つ、新しいテーマの講義が6つとなっています。残念なことに新型コロナウイルスの影響で、8月から、スタートで、9回の開催となりました。また新しい生活様式に沿って、定員を設け、事前申込とさせていただきますました。参加人数もだいぶ少なくなければなりません。今年は試験的手法となつてしまいましたが、満足していただけるよう準備したいと思っています。

おわりに

コロナが終息したら、会場いっぱいになりたいなと思いつつ、これからも様々な社会の出来事や関心のある話題について、積極的に情報収集し、市民に愛される「つばめ目耕塾」を開催していきたいと思っています。

(燕市中央公民館 酒井和裕)



「歌とトークのひととき」
ハーマニーが素晴らしい!!
トークは、歌のイメージとのギャップが大きく、楽しすぎ!! (※昨年開催時の写真)



「つばめ目耕塾寄席」
新潟大学落語研究会による若く活気のある落語会です。(※昨年開催時の写真)

今年度の年間プログラム

つばめ目耕塾の内容です

知る、を楽しむ、こころの目を耕す

つばめ目耕塾

社会教育の第一人者、2000人以上の受講者、2018年、2019年、2020年の各年度に開催し、好評を博しています。今年度も、引き続き、お楽しみください。

回	日	時間	講師	内容
1	8月14日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
2	8月21日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
3	8月28日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
4	9月4日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
5	9月11日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
6	9月18日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
7	9月25日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
8	10月2日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
9	10月9日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
10	10月16日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
11	10月23日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ
12	10月30日	18:30-20:00	酒井和裕	「つばめ目耕塾」の歴史と今年度のテーマ



この会は、公民館の体験教室行事「気楽にやろまい会」の手芸の回に集まった参加者により発足し、現在に至りま

手芸なごみは、現在8名のメンバーで活動しています。糸魚川市の西能生地区公民館で毎週水曜日に集まり、手芸の本と一緒に見ながら各々作りたい小物や季節の飾りを作っています。作った小物は公民館や秋の地域の作品展に展示をしています。

手作りが繋ぐ仲間づくり
手芸なごみ
(糸魚川市)



長い付き合いになりました。

最近西能生地区活性化協議会の活動「春の夕市」で作った小物を販売したり、夏休みの時期には子どもたちに雑巾縫いやミサンガ作りを教えるなど、地域の皆さんと密着した活動を行うこともあり、更に活動が充実しています。自分たちが楽しんでやることが周りの皆さんにも楽しんで頂けることはうれしく思います。これからもメンバー全員でまめに楽しくモットーに活動を続けていきます。

(藤岡仁美記)

妙高の『お宝』に
「学びのつとめ」(妙高市)
気づこうかい

平成22年度から始まった講座は、市民に学びの機会を提供しようと、市生涯学習課の後押しを受けて社会教育委員が試行的に立ち上げたもの。平成の大合併で三市町村が一つになりましたが、旧市町村のことは何も知らないことにビックリ。新生妙高市のお宝に気づき、伝えていく地域学習を始めました。



先人が守り築き上げてきた自然・歴史・文化を見たり、話したりしながら郷土の素晴らしさ、誇れることなどを再発見し、それらを家族・隣人・次世代の子どもたちに伝えていくことを願って。

今年で11年目になり、「市民大学講座」は「市民講座」に、「実行委員会」は「学び舎委員会」と呼び名を変え、より一層市民的になって再スタート。発足以来、30〜40人規模で班活動を基本に据えて、コミュニケーションを第一に。毎回講座終了時に班で「振り返り」をし、全体発表。個の学習から皆の学びに深化。また、各班が一つの講座を担当し運営することも特徴。学びの「主体的」に関わり、「市民の、市民による、市民のための学び」の一つの姿でしようか。

(妙高市民講座「学び舎委員会」
座長 富坂一長記)

素顔拝見



新潟市江南区横越地区公民館
主査 高山佐和子さん

横越地区公民館で事業を担当して大活躍の高山佐和子さんを紹介いたします。

高山さんは、横越地区公民館に事業担当として平成29年4月よりお勤めいただいています。

社会教育以外の経験も豊富で、人脈を活用して公民館事業の講師レパートリーを開拓し、また、引き出しの多さから企画段階でいろいろなテーマが取り出され、講師と日程調整が合えば即座に講座開催となり、その熱意と行動力には目を見張るものがあり、公民館にはなくてはならない存在です。

また、地域の皆さんに愛され、来館した方から「高山さんはいる」と一番初めにお声がかかり、地域団体の皆さんからも「高山さん」コールが日々寄せられる公民館のエースとして活躍しています。

これからも地域の皆さんに愛され、わたくしたちに講座開設の知恵を授けてもらい、ますます公民館が輝くよう盛り上げていただきたいと思います。

(新潟市江南区横越地区公民館 岩橋 光彦 記)



加茂市公民館 (加茂市教育委員会社会教育課)
館長 波塚 一朗さん

加茂市公民館の波塚一朗さんをご紹介します。

加茂市公民館はJR加茂駅から徒歩5分、自然豊かな加茂山公園内にあり、施設内には「市民体育館」も入っている複合施設です。波塚さんはこの4月から館長として公民館に配属となりました。前の職場の教育委員会庶務課には20年以上在籍していたため教育委員会のことは隅から隅までご存知です。

この春、久しぶりの異動ということで気持ちを新たに公民館へ着任した矢先、新型コロナウイルスの影響により公民館が臨時休館。担当している事業についても中止を余儀なくされ、出鼻をくじかれたかたちとなりましたが、その間に業務について予習ができるとポジティブにとらえ、公民館の利用が再開した際にはもう何年もいるかのような存在感を醸し出しています。

事業のことで相談するといつも適切なアドバイスをくださり職員はとても頼りにしています。これからもよろしく願います。

(加茂市公民館 金子 昌則 記)



「学びの最中」

佐藤 昭子 (魚沼市)



退職して30年近く、米寿を迎えました。退職後の健康維持のため、以前から興味のあったヨガを始めました。しかし長岡の教室へ入広瀬から毎週通うのは大変で、良い方法はないかと考えた末、入広瀬公民館長さんにヨガ教室開設をお願いしたところ、「先生が来てくだされば」とのことでしたので、長岡の先生にお願いしたら、来ていただけることになり、教室が開設され現在も続いています。



また70歳前半を過ぎた頃「公民館の俳句教室の人数が減って存続できなくなりそうなので、入会してくれないか」と友人から誘われ、俳句には全く縁のなかった私でしたが、入会させてもらいました。以来、何とか先輩の友人について行くのに精一杯の俳句人生ですが、俳句の魅力にとりつかれ、学びの最中です。



公民館のおかげで頭と体の健康が維持でき元気でいられることに、感謝、感謝です。

ネットワーク

▶令和2年度 新潟市新任職員研修会【実践編】開催

新潟市で公民館職員として必要な基本知識や技術を学ぶ、新任研修会が開催されました。

- ・日 時：令和2年7月15日(水)・16日(木) ※新任職員を2グループに分け2日間で実施
- 今回は2回目の研修で、第1回目の研修は6月18日(木)に実施し、研修内容は「公民館の事業の進め方・作り方」、「新潟市の保育室」でした。
- ・会 場：新潟市白根地区公民館
- ・講 師：「5,500人以上がすでに受講し、企画した講座をすべて定員オーバーにさせるカリスマプランナー」NPO 扉 代表 指田 祐美氏
- ・研修内容：「市民が集まる！チラシの作り方」についての講義と実習
講師より企画から広報までの動きで大切なポイントについて具体的な説明のもと進められました。実は、誰にでも来てほしい講座は、誰も来ない！と強調されていました。そのため、講座ごとに「ターゲットをしぼる」・「心に響くキャッチコピー」・「目をひくイラスト」等では丁寧な解説のもと、パソコン(ワード)操作をとおして裏技や使い方について実習が行われました。



編集後記

8月号の原稿を寄稿いただきました皆様ありがとうございました。動や日常生活にも制限されている中で原稿執筆いただきましたことに感謝申し上げます。皆さんが基本的な感染防止策を徹底して守ることに、一日も早く普通の生活に戻れることを心の底から願っています。コロナに負けずに頑張りましょう！
(広瀬)

未来に残そう美しい山村

山村地域は、食料の生産、水源のかん養、国土の保全、空気の浄化、心のやすらぎの提供など様々な役割を果たし、国民の生命と生活・財産を守っています。

全国山村振興連盟新潟県支部
支部長(糸魚川市長) 米田 徹

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609